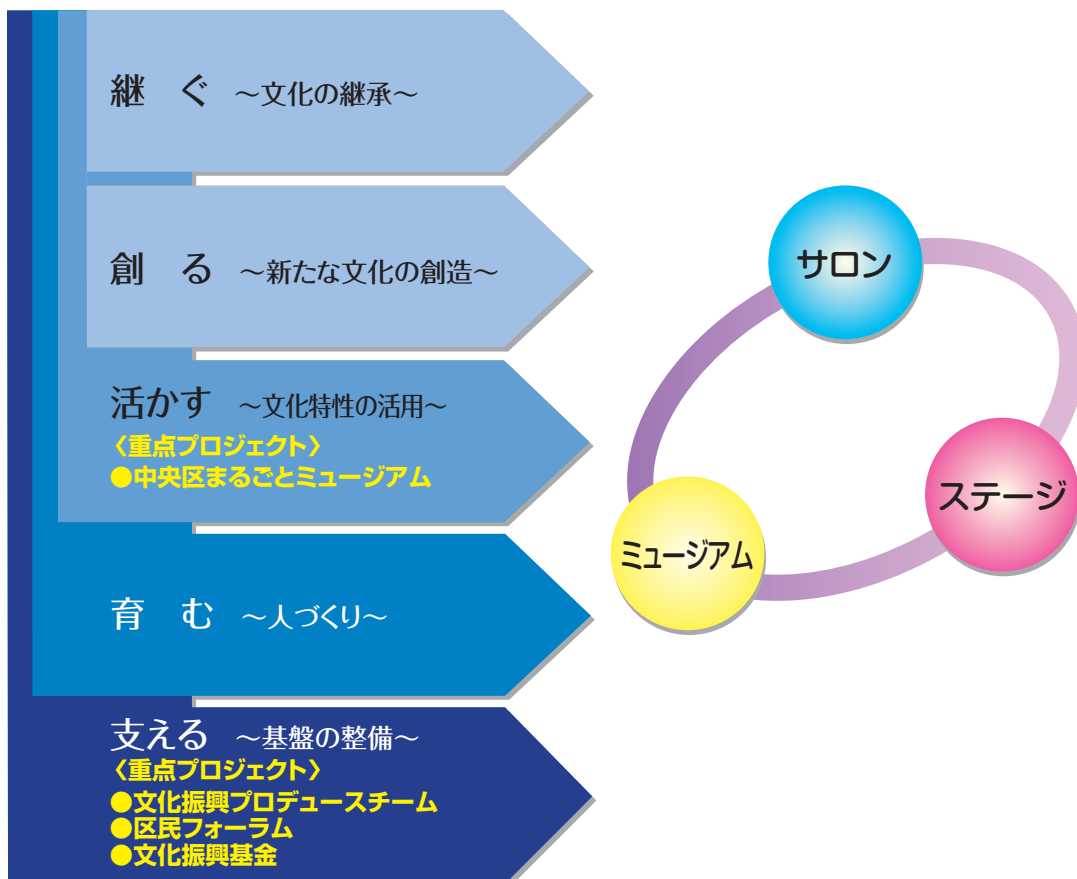


## 5 取組内容

中央区の文化振興を進めていくのにあたり、区民、企業、NPO、行政等が行うべき具体的な取組について提案します。

取組は、「継ぐ」、「創る」、「活かす」、「育む」、「支える」の5つの体系に区分して説明しますが、相互の関係を考えながら進めていくことが必要になります。また、それぞれの取組を行うにあたっては、めざしていく都心コミュニティの姿である、**サロン、ミュージアム、ステージ**のどの側面に視点をあてていくかを考慮することも大切です。

なお、取組に際し、先にふれた文化振興の方向性に基づき、区民を主体とした文化振興を進め、区は、文化の担い手でもある企業やNPO等とともに、区民の活動を支えていく立場で取組を進めていくことが必要になります。また、区民の活動が進むよう、イベント的な取組においても、それがきっかけとなり活動が継続的に行われるように工夫していくことも大切です。



## <重点プロジェクト>

区民を主体とした文化振興を効果的に進めていくためには、より多くの区民による中央区の文化的魅力の「発見・再認識」、区民の文化活動を具体的にプロデュースできる専門家の「能力・経験」、幅広い立場の区民が主体的に活躍し交流するための「組織・体制」、さらには具体的な取組を実現するための「資金」が必要となります。

そこで、全ての取組の中でも、特に区が重点的に推進すべき取組として、以下のとおり重点プロジェクトを提案します。

### 中央区まるごとミュージアム

中央区は、名所・旧跡、画廊・美術館、水辺などさまざまな魅力に満ちあふれており、まち全体があたかもミュージアムであるかのようです。こうした中央区の文化的な魅力を誰もが認識し発見できるよう、さまざまな文化事業等の開催や招致を行うとともに、バスや船等を使って区内を回遊しながら中央区のさまざまな文化に親しめる取組を行っていきます。

### 文化振興プロデュースチーム

アートプロデューサー等文化の専門家からなるプロデュースチームを設置し、中央区で行うべき文化事業の具体的な企画・立案を行い、区民の活動を支援するとともに、文化ボランティアの育成等を進めていきます。

### 区民フォーラム

中央区の住民をはじめ、企業、NPO、大学等から中央区の文化に関心を持つ人たちが幅広く集まる組織を設置し、中央区における文化振興の現状や今後について検討するとともに、具体的な取組を企画、運営していきます。また、文化振興プロデュースチームが企画したり支援が必要と考える文化事業のサポートや、中央区の文化振興に関する評価を行う役割も考えられます。

### 文化振興基金

文化振興を財政面から担保するため、文化振興基金を設置します。市街地の開発は、地域のコミュニティや文化に対して大きな影響を与えるものであることから、基金の原資として、大規模開発事業を行う事業者に対し求めている開発協力金の一部等をあてていきます。

## (1) 継ぐ ～文化の継承～

文化の継承を進めていくためには、次代を担う子どもたちや、中央区に新たに  
住み始めた人たち等はもとより、長く住民であっても中央区の文化の魅力に気づ  
いていない人たちに、中央区の文化や地域に関心をもってもらい、それを理解した  
り再認識してもらうことが必要です。より多くの人たちに中央区の文化の魅力を知  
ってもらい、さらにその魅力を高めていくことが大切です。

例えば、区民が手軽に文化や地域を知ることが  
できる取組として、文化財や史跡、水辺等豊富  
な文化資源などを巡るまち歩き等を進めていく  
ことがあげられます。地域の発祥の由来ともなる旧  
町名の掲示等により地域の歴史を知らせる取組  
を行ったり、地域のことをよく知る人たちからの口  
承等により、まちの歴史や、昔の生活・遊びなどに  
ついて紹介していく機会を設けることも重要です。



**文化財サポーター** 区の歴史や文化を体感できるまち歩きは、区民の関心も高い。文化財サポーターは、区が開催した講座により育成されたボランティアで、まちの案内役として活躍している。(写真提供:中央区文化財サポーター協会)



**古典芸能鑑賞会** 中央区文化・国際交流振興協会の事業として、中央区古典芸能の会により行われている。区民へ古典芸能を鑑賞する機会を提供し、毎年多くの観客が楽しんでいる。(写真提供:中央区文化・国際交流振興協会)

交流のきっかけとなります。新たな住民や地域で  
働く人たち等が地域のイベントと一緒に参加しや  
すくなるよう、祭りの作法や盆踊りの踊り方を教え  
る講習会等を開催していくことも重要です。

また、多くの区民にお祭りや盆踊りなどの地域のイ  
ベントに参加してもらったり、地域の伝統的な芸能や工芸  
等に親しむ機会をつくっていくことも重要です。特に地  
域のイベントは、新しく中央区にかかわることとなった人  
たちにとって、地域活動に参加したり、長く中央区に住  
んでいる人たちとの

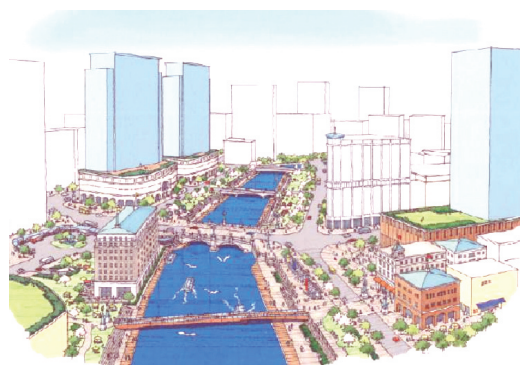


**銀茶会** 銀座通りを野点の会場にして茶席を設け、一服のお茶を楽しめるイベントを開催している。(写真提供:中央区観光協会)

まちづくりにおいては、地域との協議の上に、歴史や伝統に基づく気品や風格ある都市景観を維持・再現していき、あわせて水辺や緑を活かした景観作りを進めていくことが必要です。再開発等には、歴史的価値の高い建築物の保存等地域の文化環境に配慮するとともに、郷土資料の展示や各種のインフォメーション等地域の理解につながる施設や文化の発信拠点を整備していくことも重要です。



**日本橋上空の首都高速** 昭和39年(1964)の東京オリンピックを控え、日本橋の直上に首都高速道路が建設されたが、地域を中心としてその景観を再生したいという動きが高まっている。



**日本橋まちづくりアイデアコンペ最優秀賞作品** 平成16年(2004)に国土交通省「日本橋みちと景観を考える懇談会」が主催し、日本橋周辺地域の再生に関するアイデアが競われた。(提供:東京国道事務所)



**看板建築の画廊** 時代を感じさせる銅版貼りの建築をうまく活かしながら画廊に改修し、地域の文化スポットになっている。



**旧ビルの活用** 昭和初期等に建てられた魅力的な旧ビル等を活用して、飲食店や古本屋などがオープンしている。

<取組の例>

取組	取組内容
文化財、郷土資料等の管理・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有形・無形の文化財の保護</li> <li>・郷土資料の収集、管理、研究等</li> <li>・文化財、郷土資料等のデータベース構築による情報活用</li> </ul>
まちの歴史（記憶）の保存・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街並み、生活等を記録した絵画や写真の収集・展示</li> <li>・口承の記録とその活用</li> <li>・江戸から昭和の街並みをふり返る模型やCG等の作成</li> <li>・史跡や旧町名等の案内板の設置や地図等への表示</li> <li>・江戸しぐさ等昔の生活から学ぶ講座等の開催</li> </ul>
まち歩き等地域を知るための活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財めぐり等の実施</li> <li>・公共交通機関等とタイアップしたまち歩きの推進</li> <li>・まち歩きや地域を紹介する冊子や地図等の作成</li> <li>・まちを知るための授業や講座の開催</li> </ul>
祭り、盆踊り等地域イベント等の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りや盆踊り等地域の歴史や伝統を受け継ぐ文化イベントや文化事業の開催</li> <li>・祭りや盆踊りの講習会等の開催</li> </ul>
伝統芸能や伝統工芸・産業の保存及び振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能の鑑賞会の開催</li> <li>・老舗でのインターンシップの実施</li> <li>・伝統芸能及び伝統工芸・産業に関するイベントや授業・講座の開催</li> </ul>
歴史や伝統に基づく都市景観の維持・再現等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本橋上空の首都高速道路撤去の検討</li> <li>・歴史的価値のある建築物の保存や活用（ギャラリー、インフォメーション等への改修等）</li> <li>・水辺や緑を活かした景観づくり</li> </ul>

## (2) 創<sup>つ</sup>る ～新たな文化の創造～

文化は、多くの人たちに、新鮮な感動を与え、心にうるおいやゆとりを満たしていく大きな力を持っています。文化の継承とともに、常に、新たな文化を取り入れたり、創っていくことが大切です。

中央区には、劇場やホール、美術館・画廊等が集積しており、質の高い芸術等に触れる場や機会が数多くあります。こうした特性を利用して、区民の文化への関心を一層高めていき、誰もが日常的に文化鑑賞を行い鑑賞者としての感性をみがいていくことで、文化活動や創作活動に対しても強い刺激を与え、新たな文化を生み出すきっかけとなっていきます。



ギンザ・インターナショナル・ジャズフェスティバル 日本の伝統と世界の文化が融合する銀座ならではのワールドワイドなジャズの祭典(写真提供:ギンザ・インターナショナル・ジャズ・フェスティバル2007)



また、中央区から新たな芸術家を輩出できるよう、若い芸術家や美術大学の学生等が活動したり、発表する場や機会を作っていくことも重要です。その才能や可能性を見いだすことができるよう、芸術家や芸術評論家、学識経験者等の協力を仰いでいくことも考えられます。

銀座スペースデザイン・学生コンペティション 東京の美大生たちが、銀座のショーウィンドウ空間を提案。まちが若い才能を育て、学生が銀座から学ぶコンペティション(写真提供:銀座アートエクステンションスクール 撮影:田代衛司)

未来を担う子どもたちにとって、すぐれた芸術に身近で触れられる経験は、特に貴重なものとなります。学校の授業等において、一流の芸術家を迎え、そのパフォーマンスを目の当たりにできることは、いつまでも心の中に強く残り、子どもたちの人生や活動に大きな影響を与えていきます。



芸術家による学校での授業 美術、音楽等の芸術家が学校を訪問し、その活動を披露。写真は、文化庁の夢・アート・アカデミーでの、邦楽教室「常磐津演奏会」(写真提供:阪本小学校)

また、国際化が進む中、中央区を訪れる外国人も多く、最近では居住者も増加しています。国際交流の場や機会を拡充していくことは、区民にとって、異文化に出会えるだけでなく、自らの文化を見つめ直すことができ、新たな文化の創造につながる大きなチャンスとなるものです。



国際交流のつどい 中央区文化・国際交流振興協会による事業で、外国人に日本の伝統文化を紹介するとともに、相互交流の機会となっている。

<取組の例>

取組	取組内容
すぐれた芸術に触れられる機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古典芸能や演劇、コンサート等の鑑賞会や芸術作品の展覧会の開催</li> <li>・ 一流の芸術家等の学校や地域への招致</li> </ul>
若い芸術家や美大生等の活動支援 (新たな芸術家の育成支援等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発表の場や機会の提供</li> <li>・ 区民参加によるコンペティション等の実施</li> <li>・ 学校や地域との芸術作品の協同制作等による交流</li> </ul>
子どもたちへの芸術学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央区にかかわる芸術家の招致等による学校等における芸術学習</li> <li>・ 区や美術館等が所蔵する美術品、文化資料等の学校等への巡回展示</li> <li>・ 劇場における舞台裏等の見学会の開催</li> </ul>
国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人との交流会の開催</li> <li>・ 外国人に対する日本語教室等(日本の作法等にかかわる教室を含む。)の開催</li> <li>・ 外国人向けのまち歩きの実施</li> </ul>